

「令和6年度決算審査 すべて認定」

令和6年度の一般会計、各特別会計、各企業会計の決算は、全議員で構成する決算審査特別委員会の審査を経て、いずれも認定されました。

決算審査特別委員会での主な質疑を抜粋して掲載します。

決算審査特別委員会での主な質疑

ふるさと納税推進事業

問 令和5年度に比べ寄附者数も寄附額も増加しているがその要因は。

答 全国的に需要が高まっている米が、前年度比で、件数は約5倍、金額は約2,000万円の増加となっています。また、「あとから選べるお礼品交換チケット」の新規導入や人気の黒にんにく、宿泊券などの件数の伸びが顕著だったことが増加の要因となっています。



自殺対策事業

問 ゲートキーパー養成講座やこころの健康講座の参加者が少ないが、ICTを活用して周知する考えは。

答 自殺対策への市民の関心を高めることに効果的であり、前向きに検討します。



除雪業務委託

問 除雪の工区によって出動基準に違いがある。旧十和田湖町地区は事業者判断による出動となっているが、市街地地区も同様の出動基準にできないか。

答 令和6年度に市街地の一部地区では、事業者判断で自動出動をしていることから、今後、エリアの拡大を検討します。



放課後児童

健全育成施設(仲よし会)管理業務

問 定員に対して入所児童数が減っている要因は。

答 少子化による児童数の減少等が要因となります。

問 三本木小学校仲よし会で入所できない児童がいたがどうなったか。

答 仲よし会で利用できる教室が確保できたことから、12月から定員を増員して対応する予定です。



DMOによる観光地域づくり事業

問 戦略的観光地域づくり推進事業の内容は。

答 以下の4つの事業に取り組んでいます。

- ①観光マーケティング調査（アンケート調査等による分析）
- ②販路拡大事業（商談会への参加やエージェントセールス等）
- ③プロモーション事業（観光パンフレットの作成等）
- ④観光開発事業（分析したデータに基づく旅行商品の企画開発等）

防災リーダー育成事業

問 資格取得者のうち女性は何人いるか。

答 平成25年度から令和6年度までの12年間で、336名の取得者のうち、女性は51名です。

なお、近年は女性の取得数が多くなっており、直近の令和6年度は、37名中18名が女性で、ほぼ半数を占めています。

